

石川町

# 議会だより

No. 207

令和3年 2月1日

発行/石川町議会

編集/石川町議会

広報常任委員会



2020  
12月定例会

P2 12月定例会 審議結果

P4 紙上中継(委員会)

P5 12月定例会 一般質問  
(町政をただす)

P12 あれからどうなった?  
(一般質問のその後は)

# 旧中谷第二小学校 一般社団法人 「ひとくらす」へ無償貸付可決

**12月  
定例会**



令和2年12月定例会は、12月3日から10日までの8日間の会期で開かれ、条例案件5件、補正予算5件、財産の貸付1件、請願1件、陳情1件、人事案件1件、議員発議2件の合計16件を審議しました。  
一般質問には、7人の議員が登壇し、町政を問いました。また、79人の傍聴がありました。

## 議案第71号

石川町議会 議員及び石川町長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の制定について

公職選挙法の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、町の選挙における立候補の環境の改善を図ることを目的に条例を定めるものです。

## 議案第72号

石川町国民健康保険条例の一部を改正する条例

地方税法施行令の一部を改正する政令等の改正に伴い、住民税の基礎控除額が増加されたことによる、軽減判定所得基準など所要の改正を行うものです。

## 議案第73号

石川町小学校及び中学校条例の一部を改正する条例

今年度、沢田小学校に複式学級が生じたことから、石川町立小・中学校統合計画に基づき、令和4年4月から沢田小学校を統合するための所要の改正を行うものです。

## 議案第74号

石川町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部を改正する法律により、延滞金の割合等の特例に関する取扱い等が変更されたことに伴い、所要の改正を行うものです。

## 議案第75号

石川町介護保険条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部を改正する法律により、延滞金の割合等の特例に関する取扱い等が変更されたことに伴い、所要の改正を行うものです。

## 議案第81号

財産の無償貸付について

廃校となった旧中谷第二小学校の土地建物を「一般社団法人ひとくらす」に無償で貸し付けるため、議会の同意を求めらるるものです。

## 補正予算の主なもの

### 一般会計

総合運動公園で発生した公園災害復旧事業等のほか、事業費の確定に伴う不用額及び前年度からの繰越金を主な財源に補正を行うものです。歳出の主なものは、公園災害復旧事業に2454万3千円、民間保育施設運営支援事業に1104万6千円、障害福祉サービス等給付事業に5785万6千円、町営住宅の改修経費に1460万円など、総額で816万1千円を増額するものです。

# 議案・請願・陳情・発議 審議結果

| 議案番号    | 議案・請願・陳情・発議                              | 審議結果 |     |
|---------|--|------|-----|
| 議案 第71号 | 石川町議会議員及び石川町長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の制定について | 原案可決 | 全 員 |
| 議案 第72号 | 石川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例                   | 原案可決 | 全 員 |
| 議案 第73号 | 石川町小学校及び中学校条例の一部を改正する条例                  | 原案可決 | 全 員 |
| 議案 第74号 | 石川町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例               | 原案可決 | 全 員 |
| 議案 第75号 | 石川町介護保険条例の一部を改正する条例                      | 原案可決 | 全 員 |
| 議案 第76号 | 令和2年度石川町一般会計補正予算(第7号)                    | 原案可決 | 全 員 |
| 議案 第77号 | 令和2年度石川町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)              | 原案可決 | 全 員 |
| 議案 第78号 | 令和2年度石川町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)             | 原案可決 | 全 員 |
| 議案 第79号 | 令和2年度石川町介護保険特別会計補正予算(第2号)                | 原案可決 | 全 員 |
| 議案 第80号 | 令和2年度石川町水道事業会計補正予算(第2号)                  | 原案可決 | 全 員 |
| 議案 第81号 | 財産の無償貸付について                              | 原案可決 | 全 員 |
| 請願 第8号  | 住居確保給付金の支給期間の延長等を求める意見書の提出を求める請願         | 採 択  | 全 員 |
| 陳情 第1号  | 日本政府に核兵器禁止条約の調印・批准を求める意見書提出に関する陳情書       | 採 択  | 全 員 |
| 議案 第82号 | 石川町固定資産評価審査委員会委員の選任について                  | 同 意  | 全 員 |
| 発議 第10号 | 住居確保給付金の支給期間の延長等を求める意見書                  | 原案可決 | 全 員 |
| 発議 第11号 | 日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書             | 原案可決 | 全 員 |

## 国民健康保険特別会計

税収入の減額を前年度繰越金と国民健康保険財政調整基金繰入金で措置するほか、療養給付費や高額療養費を増額するなど、総額で2972万3千円を増額するものです。



## 後期高齢者医療特別会計

システム改修委託料を増額するほか、職員給与等を減額するなど、総額で17万5千円を減額するものです。

## 介護保険特別会計

地域密着型介護サービス費などの保険給付費の

増額分を国県の支出金、支払基金交付金、一般会計繰入金のほか保険料収入を財源に計上するもので、総額で1974万1千円を増額するものです。

## 石川町水道事業会計

収益収入において、過年度消費税還付金1294万3千円を増額計上し、収益的支出では、職員手当等を減額するほか、配水設備修繕費を増額し、総額193万1千円を増額するものです。

## 石川町固定資産評価審査委員会委員の選任

固定資産評価審査委員会委員の選任について、齋藤一彦氏(南町)、曲山永幸氏(塩沢)、藤田登氏(赤羽)の選任を同意しました。

# 紙 上 中 継

## 委員会審査



### 文教厚生常任委員会

#### 沢田小学校の統合について

沢田小学校では、児童数が減少し、現在2学年、3学年において複式学級となつています。令和4年度には、複式学級が2組になることが確実なことから、よりよい教育環境を整えるため、統合を検討してきました。

#### Q 統合時期は。

A 統合にあたって、沢田小学校児童保護者や役員、学区住民への説明会を開催し、さまざまなご意見をいただきました。統合を先延ばしすることで、児童・保護者に不安を生じさせてしまう恐れがあることから、令和4年度から沢田小学校を石川小学校に統合するとい

う方針を決定しました。また、通学方法や体操着など具体的な内容については、保護者や学校と十分協議します。



▲令和4年4月から統合になる沢田小学校

### 予算決算審査特別委員会

Q コロナ禍の中で、石川町の中小企業、商店街の実態をどの様にとらえているのか。

A 国県の各種事業者向け支援と歩調を合わせ事業を実施してきました。

その中で、昨年度の売り上げと比較して、かなりの落ち込みがみられ、コロナウイルス感染症の影響を多大にうけている状況です。継続中の支援事業、今後必要となる新たな事業も含め遅滞なく取り組んでいきたいと考えています。



▲商店街の活気を取り戻せ

#### Q 町長の認識は。

A 実態は大変厳しい、経営は大変だと認識しています。行政として、商店街の活性化のため、現状分析をして支援の在り方を考えていきます。

# Q 高齢者の温泉入浴施設利用の助成は？

## A 令和3年度から入浴支援を実施します



菊池美知男 議員

たのしみ

◆本町における保健福祉の向上に関する取り組みについて

【質問】健康増進、介護予防事業について伺う。

【答弁】 食生活改善の料理教室や健康づくり運動教室、また高齢者サロンの支援を実施しています。

【質問】 高齢者世帯や独居老人支援策について伺う。

【答弁】 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることが出来る



よう地域住民・関係機関・行政が協働して、地域の福祉力向上に取り組み考えです。

【質問】 温泉入浴施設利用の助成について伺う。

【答弁】 町内にある温泉旅館の協力を得て、来年度から施設利用の助成を実施します。

◆小学校統廃合に伴う地域の振興策について

【質問】 現在までの複式学級防止のための取り組みについて伺う。

【答弁】 保健、医療、福祉、生活の各分野において事業を実施し、子

育て家庭の安心確保を図ってきました。

【質問】 統合による廃校利用や、地域の振興策について伺う。

【答弁】 「廃校施設利用に関する基本方針」に基づき、地域への説明協議を行いながら活用に関する方向性を決定したいと考えています。

◆奨学生を応援する制度について

【質問】 定住促進、人材育成などを目的とした奨学金制度について伺う。

【答弁】 定住を要件とした給付型の奨学金制度は、安定的な財源確保や卒業後の就職先の選択肢を狭めてしま



▲老朽化した資料館

があります。関係部局と連携し民間資金等の活用も検討したいと考えています。

◆文教施設の整備について

【質問】 歴史民俗資料館、文化センターの整備について伺う。

【答弁】 町内の空き事業所等取得して新しい歴史民俗資料館として整備したいと考えています。また文化センターの建設は、財政状況などから現時点では非常に厳しいと考えています。

# Q 小中一貫教育の導入について

## A 小・中各1校になった場合検討する



瀬谷 寿一 議員

今回は、コロナ後を見据え、中長期的な課題を質問いたしました。

### ◆高速交通網との連結強化について

**質問** あぶくま高原道路石川母畑ICからの最短ルートの整備を急がないか。

**答弁** 観光と企業誘致を考え、石川母畑ICから母畑東地内を結ぶバイパスの新設を要望しています。

**質問** 水郡線磐城石川駅⇄郡山駅間30分台へのスピードアップの要請を。

**答弁** 福島空港への移動アクセス向上のため、郡山駅から泉郷駅までの快速化を要望しています。

**要望** 町内二つの高校の通学、通院、通勤の利便性アップのため、磐城石川駅までの延長の要望をお願いしたい。

### ◆町の桜観光戦略について

**質問** 八幡山、源平山などの「石川五山」を新桜谷として整備できないか。

**答弁** 今後、川岸の二本の桜を観光として継続するために、また八幡山などの石川五山への新しい桜をどうするのか検討します。

**質問** 「石川スカイライン」と呼ばれた石尊山林道を桜谷トレイル

◀県道飯野・三春・石川線バイパス道路整備要望箇所(母畑字東地内)



として整備できないか。

**答弁** 石尊山林道は、まちなかを眺望できる散策路として整備していきたいと考えています。

### ◆石川町の教育改革について

**質問** こども園は文教地区内に整備されるのか。

**答弁** 今のところ、モトガッコの近辺、旧旧

小学校から中学校野球場の範囲で検討しています。

**質問** 小中一貫教育のデメリットは。

**答弁** 教員の確保の問題などがありますが、メリットをフル活用することで、9年間の義務教育を町が責任を持って教育することが大事だと思います。また、幼小中を連携させて10年間の義務教育の実現なども可能でないかと思えます。

**質問** 小中一貫教育の準備をどのように進めるのか。

**答弁** 近隣では須賀川市立稲田小中学校が、来年度の4月に義務教育学校という形で運営するとの情報もありますので、実施教育委員会と連携をとって、慎重に検討していきたいと考えています。

# Q 医療体制の確立に向けた取り組みについて

## A 町内に不足する診療科の確保、在宅医療の充実を関係機関と検討していく



下山田和雄 議員

**質問** 町にない診療科目の対応を今後どうするのか。

**答弁** 今後、医療機関の先生方と話をしながら理解を得て、開設できればと考えています。

**質問** 入院可能な病院設置を町村会が連携し、取り組みをしているのか。

**答弁** 各町村とも人口減少が進んでおり、病院を造るといった話はありません。

**質問** 近隣の総合病院に入院ベッドを備えた分院等の設置を要請できないか。

**答弁** ハードルは高いが完全にできないとは言えません。今のところは考えてはいません。

**質問** 郡山広域連携中核都市圏として、郡山市、病院、石川町が3者協議し、ベッドの確保ができないか。

**答弁** 広域中核圏の中で協議していきたいと思いますが、まだ病院の問題等の詳細にわたる内容についてはこれからです。今ある8つの医療機関と提携して、重症患者は、すぐ郡山に搬送してもらえ体制を考えていきます。

**要望** 町民の皆さんが安心して高度な医療が受けられるようベッドの確保を。

**質問** ヘリポートを各地に確保することにより、救命率の向上に効果的と考えるが。



▲福島県のドクターヘリ

**答弁** 安心して夜間でも昼間でもヘリが来られるような方法をつくっていききたいと考えています。

### ◆今出川の河川改修について

**答弁** 地域の皆さんが安全かつ安心して生活できるよう県へ要望します。

**質問** 河川改修工事に伴った町づくりについて。

**答弁** 地域住民の合意を得ながら対応していきたいと考えています。

**質問** 南町では今出川の河川工事、昨年の台風第19号の水害により住宅の取り壊しや移転等もあり、伝統の八槻市が開催されなくなるのでは。

**答弁** 町の伝統文化、歴史として残していきたいかなくてはなりませんので、町としても支援、協力をしていきたいと思えます。

**要望** 商工会を町の中心部に移転し、町中の活性化を図れるよう要望する。



▲河川改修が予定されている南町地内

# Q 3歳未満の保育料軽減について

## A 保護者の負担が軽減されるよう検討します



乾 初美 議員

子育て応援宣言の町を実現したい！

### ◆3歳未満の保育料について

**質問** 3歳未満の保育料の利用率について。

**答弁** 利用率は45・3%です。

**質問** ここ数年の増減は。

**答弁** 子どもが減少している割には、年々増加傾向にあります。

**質問** 所得制限や年齢制限を設けない多子世帯の保育料軽減策について。

いて。

**答弁** 前向きに進めていきたいと考えています。

### ◆保育の質について

**質問** 民間の保育所や認定こども園へのICTの導入について。

**答弁** 今後の活用を見据えて民間の保育所でも活用できるように、国の補助等を通して支援していければと考えています。

※国は、保育園等におけるICT（情報通信技術）化推進事業に関して補助金を交付しています。また、保育園等におけるICT化は、事務作業の効率化だけではなく、睡眠中の事故防止策にも活用されています。



### ◆町の健康診査について

**質問** 受診率の目標設定は。

**答弁** 令和元年度は水害により目標達成ができませんでした。令和5年度の受診率を50%に設定しています。

**要望** 各種がん検診においても目標を設定し、達成できるよう取り組んで欲しい。

**質問** 子育て中のお母さんたちが、受診しやすい環境整備について。

**答弁** 今後気兼ねなく来られるような体制が取れるか検討し、受診率の向上に努めていきたいと思えます。

**要望** 託児スペースを設け、子育て世帯が気兼ねなく受診できる、子連れ専用の日時を設けるといった環境整備を進めて欲しい。



# Q 石川町の保育施設は

## A 統合して、公立の認定こども園を建設



根本 重泰 議員

子育ての環境設備は大切ですな！

**質問** 認定こども園開園までのスケジュールは。

**答弁** 台風第19号の第2保育所被災により「保育施設再編整備計画」の見直しとともに、認定こども園基本計画の策定を行っています。今年度末までの基本設計発注を予定しています。

**要望** 基本設計発注から開園まで2年を要した近隣自治体もある。子育ての環境整備を

急いでほしい。

**質問** 町保育所の再編と運営は。

**答弁** 本町の保育は、公立保育所を民営化するのではなく、保育行政の基本的責任を果たしていく事が重要であり、民間保育施設では担うことが難しい領域にも、公立保育所が一定の役割を果たさなければならぬと考えています。今後は、3保育所・1児童館を統合して、公立による認定こども園を建設し運営していく考えです。

**質問** こども園の規模は。

**答弁** 現在の利用者数は、公立保育所が212名、民間保育施設が151名で、併せて363名です。少子化の進行や保育利用率を勘案し、5年後の将来利

用人口を約350名程度と見込み、認定こども園の定員規模は、200名程度と考えています。

**質問** 建設場所は。

**答弁** 町有地を前提とし、石川小・中学校、文教福祉複合施設がある周辺地3か所を候補地として検討しています。

**質問** 園児の送迎（スクールバス、もしくは有料でも）の希望があるが。



るが。

**答弁** 子供の安全、安心、これを第一に考え、今後、検討委員会で十分検討します。

◆ 放課後児童クラブの運営は

**質問** 定員120名が149名と大幅にオーバーしているが。

**答弁** コロナ禍の影響もあり、小学校とモトガッコで分散利用しています。今後は定員を重視し、例えば高学年の5・6年生は学校が終わったから帰宅させるなど、対応を検討していきたいと思っています。  
**要望** モトガッコの部屋を一室固定して児童クラブで使用できるように協議してほしい。

# Q 専用ヘリポートの設置は

## A 来年度に設置します



渡辺 実 議員

**質問** 今後の医療体制の充実の考えを伺う。

**答弁** 不足する診療科の確保、在宅医療の充実やICTを活用した診療の支援を検討します。

**質問** 来年度の取り組みは。

**答弁** 現診療所の充実、大型病院との連携の強化を応援します。

**質問** 夜間医療の取り組みは。

**答弁** 検討します。

**質問** 来年度、専用ヘリポートの設置の考えは。

**答弁** 来年度整備します。

**質問** 病院誘致断念についての町民説明会は。

**答弁** 各種会合などでお話しします。

◆水害で流失した橋の復旧について

**質問** 先の台風で3橋が流失、復旧の状況は。

**答弁** 栄橋、泉橋、川井橋も復旧は非常に困難と考えています。

**質問** 木橋の地元説明会は。

**答弁** 今後、説明していきます。

**質問** 川井橋は、石川地方生活施設組合で大変お世話になっている地区で、地区の要望により木橋が建設され、その後、水害で流され、現在の鋼鉄橋が建設され



▲復旧が待たれる川井橋

**質問** 災害復旧で鋼鉄橋は建設されたという。復旧への町長の考えは。

**答弁** 可能性を探ります。

**質問** 水害で流失橋が復旧できないとなれば、他の問題も同じくなる。再度、町長の考えは。

**答弁** 努力します。

**質問** 地元説明会を開

**答弁** 県と協議し、困難な場合はやむを得ないと思っています。

**質問** 復旧の考えは。

く考えは。

**答弁** 開催、協議します。

◆関係人口創出・拡大に向けた取り組みについて

**質問** 関係人口とは。

**答弁** 定住人口や交流人口でもなく、地域や地域の人々と関わる人々のことで、地域の支援者として注目されています。

**質問** 策定中の第2期創生戦略での関係人口の位置付けは。

**答弁** 関係人口の創出、拡大を取上げていきます。

**質問** 高校生や桜、鉾物、文化財などの来訪者を町の応援団として、関係人口に位置付けは。

**答弁** 今後、積極的に呼び込むように推進します。



あれからどうなった？

## 一般質問のその後は

令和元年12月  
定例会より

### 株式会社エヌ・ティー・エスが 今春操業の見通し

●藤沢工業用地に2社目の立地となる株式会社エヌ・ティー・エスの操業開始時期は。

●社屋の特徴は。

●新たな雇用は。

●平成29年11月に、町との工場

立地に関する基本協定調印並びに土地売買契約締結を経て、令和元年5月に本社及び工場の建築工事に着手、現在は事務所棟の内装工事など仕上げの段階にあり、今春の操業開始に向けて着々と準備が進んでいる状況です。

●洗練された透明感のある玄関ロビーからは、「人と技術の調和をめざし、つねに新しい技術の進歩を目標とする」とした会社理念に基づき、航空宇宙産業、自動車関連産業及び医療機器関連産業用の精密機械部品の試作加工を通して、最先端の技術に挑戦し、お客様に喜ばれる製品を提供していくという同社のポリシーを見ることができます。

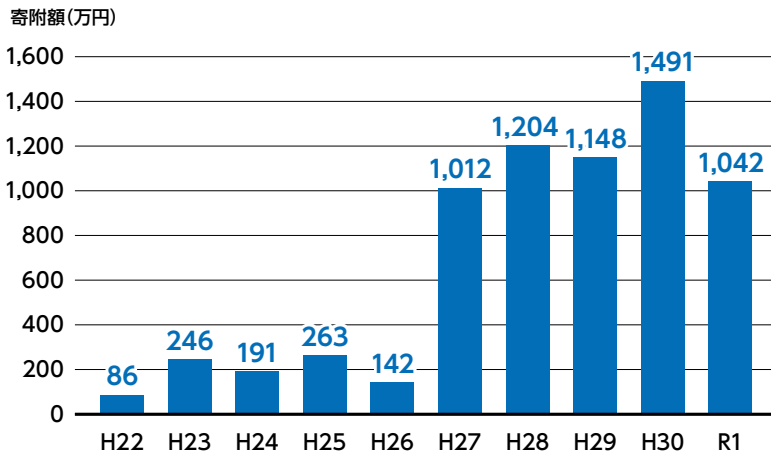
●本社・工場の移転に伴い、すでに10名の社員が採用されるなど、新たな雇用の確保につなげることができました。

●本町における地域経済の活性化や雇用機会の創出に一層貢献していただけのもとの確信し期待も大きく膨らみます。



▲今春に操業予定のNTS新社屋

## ふるさとまちづくり応援寄附金の推移



▶寄附金は、図書館運営経費などの寄附目的に沿った事業の財源として活用



# ふるさと納税 寄附目的に沿った 事業の財源として活用

●寄附金はどのような事業に活用されているのか。

●本町では「石川町ふるさとまちづくり応援寄附条例」に基づいて平成20年度から寄附金の募集を始め、令和元年度には約1040万円の寄附金をいただきました。寄附金は「石川町ふるさとまちづくり応援基金」に積み立て、子育て支援や自然景観の維持・再生、町の資源の整備・保存、住民自治の醸成及びコミュニティの推進、文化・ス

ポーツの振興といった寄附目的に沿った事業の財源として活用しています。

●返礼品はどのようなものがあるのか。

●ふるさと石川を連想させるような温泉施設利用券や石川牛りんご、お米などの地場産品を返礼品として選定しています。新たな返礼品については、町ホームページにおいて提供に協力いただける事業者を募集しており、令和2年度には町内事業者から提案があったら品目を追加しました。

今後も、ふるさと納税という形により、ふるさと石川への想いを寄せ、本町が進めるまちづくりに共感していただける方々の想いを全国から募りたいと思います。

# 未来に向かつて ・ 高校生の声

県立石川高校

3年

おさだ 長田

あかね 朱寧

## 私の3年間



高校入学当初、私は自分が将来何になりたいのかわかりませんでした。しかし、どんな道に進むにしても後悔しないように、勉強は三年間しっかりとやろうと決めました。

そして、高校二年生になったときに観たテレビドラマをきっかけに看護師になりたいという思いが芽生えてき

ました。幼い頃の私は看護師に憧れていたことを思い出したのです。それからは看護学校に進学するために必要な英語の勉強に力を入れました。

それまでの私は英語が一番苦手だったのが辛いこともありましたが先生に教えていただいたり、同じ夢を持つ友達と切磋琢磨したりしながら努力を続

けてきました。無事、志望校に合格した時は頑張ってきた本当に良かったと思えました。

現在は、看護学校から頂いた課題に取り組んだり、英語の勉強をしたりと4月からの新生活に備えた学習を継続しています。これからも夢に向かって努力を続け、将来は立派な看護師になりたいと思っています。



▲夢に向かい努力を続けてきた高校生活

### 編集後記

1月12日、内堀知事から新型コロナウイルス感染症状況「ステージ3（感染者の急増）」の認識、更なる感染防止の協力要請がありました。

新しい生活様式の励行、非常時の対応を念頭に置き、石川町議会は「足元の課題の解決、未来への提言」の活動を続けてまいります。

根本重泰

3月定例会  
「一般質問」は  
3月8日(月)  
の予定です。

### 議会インターネット中継

町議会では、本会議の映像を配信しています。町ホームページを経由してYouTubeで視聴することができますので、是非ご覧ください。ホームページへはこちらのQRコードからアクセスできます。



### 議会広報 常任委員会

|       |       |      |       |       |       |
|-------|-------|------|-------|-------|-------|
| 委員 長  | 委員 長  | 委員 長 | 委員 長  | 副委員長  | 委員 長  |
| 瀬谷 寿一 | 藤島 一浩 | 乾 初美 | 菊池美知男 | 根本 重泰 | 小木 芳郎 |

